

第 56 回日本臨床細胞学会総会（春期大会）（第 9 次）

1. テーマ 細胞学の新たな発展
2. 会期 平成 27 年 6 月 12 日(金)～14 日(日)
3. 会場 くにびきメッセ・松江テルサ
4. 大会役員

会長	紀川純三	(松江市立病院)
副会長	広岡保明	(鳥取大学医学部保健学科)
実行委員長	板持広明	(鳥取大学医学部産科婦人科)
プログラム委員長	森谷卓也	(川崎医科大学病理学 2)
5. 大会事務局（日本臨床細胞学会鳥取県支部 事務局）

担当：板持広明

〒683-8504 鳥取県米子市西町 36-1
鳥取大学医学部附属病院がんセンター内
◇TEL 0859-38-6292 ◇FAX 0859-38-6293
6. 運営事務局（各種お問い合わせ先）

アクティブ・プロ

〒683-0851 鳥取県米子市夜見町 1895-3
◇TEL 0859-48-0700 ◇FAX 0859-48-0600
7. 学術プログラム：

招請講演 4 題、特別講演 3 題、教育講演 12 題、シンポジウム 4 題、ワークショップ 5 題、プレジデンシャル・シンポジウム 1 題、一般演題（口演、示説）、等
8. 演題募集・応募方法

*応募演題につきましてはすべてインターネットで受付いたします。詳細につきましては、下記ホームページをご覧ください。

第 56 回日本臨床細胞学会総会・春期大会 HP アドレス

<http://www.csj-sanin.net/jscc56/>

受付期間：2014 年 10 月 22 日（木）～12 月 25 日（木）

会場は松江市ですが、鳥取県支部が担当運営させていただきます。学術集会のテーマは「細胞学の新たな発展」として、細胞形態学を基盤とする分生物学の基礎と応用に関する特別講演やシンポジウムを企画し、分子生物学の進歩や臨床研究についての議論を深めたいと思います。また、新たな検査法や診断に関する知見を臨床に直結出来るような、横断的、臓器別の教育講演、ワークショップも多く取り入れます。

総懇親会はバラで有名な松江イングリッシュガーデンで行います。60年ぶりの「平成の大遷宮」で生まれ変わった出雲大社や縁結びのパワースポットが多く存在する松江市なども楽しんでいただけます。このように、アフターコンGRESも魅力あるものになりたいと考えています。多くの皆様のお越しをお待ちしています。

第56回日本臨床細胞学会総会（春期大会）

会長 紀川純三